

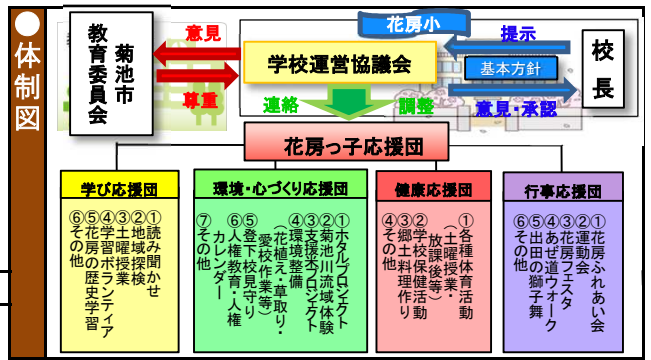
こんな活動です

# 花房っ子応援団「どなたでも できるしこ」

熊本市菊池市	●活動名	●関係する学校名
	花房っ子応援団	菊池市立花房小学校

協働活動開始年度	平成28年度	関係学校数	1校	のべ学級数	7学級	のべ児童生徒数	74人
活動区分	学校支援活動	地域課題解決学習		地域人材育成		外部人材を活用した教育支援活動	
統括的な地域学校協働活動推進員等の数	配置人数	地域学校協働活動推進員等の数	配置人数				
	1人		32人				
学校運営協議会	指定・設置日	ボランティアの数	延べ登録人数	企業・NPO等との連携			
	平成28年10月13日設置		32人	無			
参考URL	<a href="https://www.city.kikuchi.lg.jp/school/hanabusa-es/">https://www.city.kikuchi.lg.jp/school/hanabusa-es/</a>						

●連絡先	菊池市教育委員会 学校教育課	☎0968-25-7230
------	----------------	---------------



●活動の概要・経緯

花房小学校は、従来から地域密着の学校であり、ゲストティーチャーや学習アシスタントとして地域の教育力を活用してきた。平成20年度から平成24年度までの5年間は、放課後子供教室を実施していた。現在は、「子どもの登下校見守り」や「昔遊び体験」、郷土伝統芸能「出田の獅子舞」、地域の環境の再生を目指しての「ホタルプロジェクト」、花房飛行場跡地での平和学習、菊池川体験等を地域人材を活用した取組を実施している。また、学校と地域が共催で行う地域文化祭「花房フェスタ」も10年以上実施している。3年前から学校運営協議会(委員15名による)を立ち上げ、学校、保護者、地域が協働し運営するコミュニティ・スクールになった。その学校運営協議会の中に学校と地域人材をつなぐ地域コーディネーターを置き、連絡調整を行い、スムーズな運営が可能となっている。学校への協力体制として「花房っ子応援団」を募集している。学校の取組を地域が一体となって応援し、活気のある学校づくり、地域づくりにつながっている。

## ●活動の特徴・工夫

### 【地域学校協働活動としての特徴的な取組】

- ①「子どもの登下校見守り」では、多くの方が横断歩道に立ち、交通指導をする。中には、遠距離の登校班と毎日一緒に歩いてくる地域人材もいる。
- ②地域の伝統芸能「出田の獅子舞」は、総合的な学習の時間を活用し、地域保存会から10年以上指導いただいている。
- ③土曜授業の時間を活用したホタルプロジェクトや菊池川体験では、地域人材がゲストティーチャーとして児童に指導することで、環境教育学習につながっている。
- ④学校と地域が共催で開催する「花房フェスタ」は、学校、地域の作品(習字や絵画等)の展示、児童の学習発表や「出田の獅子舞」、地域の演芸等を発表する地域文化祭である。また、児童が多くの地域人材(学校応援団)に指導を受けて、絵手紙、昔遊び体験、郷土料理づくり、餅つき体験等を行っている。

### 【実施に当たっての工夫】

地域コーディネーターは、地域の社会福祉協議会会長であり、地域に精通しており人望もある。学校授業に必要なゲストティーチャー等の依頼に対して、特技等をもった地域人材の紹介や、情報提供を行っている。活動を通して、地域人材にとって学校や児童との関わりができ、生きがいや達成感にもつながっている。特に、学校が授業や学校行事に地域人材の協力を依頼する場合、地域コーディネーターを通すことで、教職員の事務の負担軽減につながっている。また、学校運営協議会会長は地域の公民館長であり、地域のまとめ役として活動し、学校と地域が一体となった取組が容易であるとともに、学校への協力体制が強固なものになっている。また、コミュニティ・スクール便りを作成し、地域全戸に配付することにより、応援団活動の見える化を図るとともに、「地域の子どもたちを地域で育てよう」という共通認識を持つことで、スムーズな活動運営が行われている。

## ●地域学校協働活動を実施しての効果・成果

児童が、地域の伝統芸能「出田の獅子舞」を地域保存会から学び、地域の伝統を受け継ぐとともに、地域文化祭「花房フェスタ」で地域住民に披露することで、花房地域の素晴らしさを再確認している。「出田の獅子舞」等のように学校と地域が協働することで、「我が学校」の意識が高まるとともに、学校の授業参観や教育講演会、遠足、環境整備等への地域の参加がより積極的になった。また、学校への協力体制や地域での「児童への見守り」の意識が確かなものとなってきている。そして、学校を「地域の核」に据え、地域の活性化につなげようという意識の高まりが見られる。

## ●その他

ふるさとを愛する心やコミュニケーション能力を育むために、教科横断的な学習として、総合的な学習や土曜授業で地域の方と一緒に活動している。



をの地舞う統の子文人供たである出田のい獅、子地域舞



ナ虫地のにの域のえ観の方と察さやや幼校を虫区の小子さ川供のた力蛍ちワの二幼